

廃棄物対策審議会議事録

会議名	平成28年度第2回廃棄物対策審議会
日時	平成28年8月12日(金) 14時00分～15時30分
場所	リサイクルプラザ・プラザ館2階 第3研修室
出席委員	稲葉委員、高橋委員、龍田委員、中村委員、春田委員、樋口委員、三木委員、恵良委員、秋山委員、村越委員、藤田委員、橋本委員
欠席委員	鈴木委員
会長	古川部長→稲葉委員(会長決定後)
事務局	古川環境部長、染谷環境部次長兼環境政策・放射能対策課長、糸井クリーンセンター所長、佐々木副所長、金子副所長、鈴木副所長、村山管理計画係長、藤原収集・リサイクル係長、宮崎管理計画係副主査、宮原管理計画係主事
傍聴人	無し
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会長、副会長の選出について</li> <li>2 流山市クリーンセンター環境保全対策協議会委員の推薦について</li> <li>3 流山市一般廃棄物処理基本計画【中間評価】の報告</li> <li>4 焼却灰の仮保管状況について(流山市クリーンセンター)</li> <li>5 剪定枝等の仮保管状況について(森のまちエコセンター)</li> <li>6 今後の審議内容</li> <li>7 その他</li> </ol>
資料	<p>当日配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度第2回廃棄物対策審議会次第</li> <li>・席次表</li> <li>・資料1 流山市一般廃棄物処理基本計画(冊子)</li> <li>・資料2 流山市一般廃棄物処理基本計画【中間評価】</li> <li>・資料3 清掃のあらまし2015</li> <li>・資料4 廃棄物対策審議会委員名簿</li> <li>・資料5 焼却灰の仮保管状況報告</li> <li>・資料6 剪定枝等の仮保管状況報告</li> <li>・資料7 家庭ごみの正しい分け方・出し方のリーフレット</li> <li>・資料8 廃棄物対策審議会の今後の審議内容について</li> </ul>
議事要旨	別紙のとおり

## 議事要旨

<p>・開会（13時50分）</p> <p>（1）会長、副会長の選出について</p> <p>（2）流山市クリーンセンター環境保全対策協議会委員の推薦について</p> <p>（3）流山市一般廃棄物処理基本計画【中間評価】の報告</p> <p>（4）焼却灰の仮保管状況について（流山市クリーンセンター）</p> <p>（5）剪定枝等の仮保管状況について（森のまちエコセンター）</p> <p>（6）今後の審議内容</p> <p>（7）その他</p>	
佐々木副所長	<p>定刻となりましたので、平成28年度「第2回流山市廃棄物対策審議会」を開会します。</p> <p style="text-align: center;">～配布資料の確認～</p> <p>それでは、議事に入りたいと思います。本審議会の議事進行は、「流山市廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則」により会長が行うとしておりますが、会長及び副会長が決定しておりません。</p> <p>会長及び副会長が決定するまで、環境部長の古川が仮議長として議事進行を務めさせていただきます。</p>
古川部長	<p>それでは、会長及び副会長が決定するまで、仮議長を務めさせていただきます。</p> <p>本日の議事は、皆様のお手元にあります、平成28年度第2回廃棄物対策審議会次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>議事（1）は「会長、副会長の選出について」でございます。</p> <p>本審議会の会長及び副会長は、「流山市廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則」第3条第2項の規定により、「委員の互選によって定める」としております。</p> <p>会長、副会長の選出についてご意見を頂きたいと思いますが、初めに会長についてご意見を申し上げます。</p>
龍田委員	<p>会長には、これまで廃棄物対策審議会の学識経験者として活躍されました稲葉委員がふさわしいと思いますので、推薦いたします。</p>
古川部長	<p>ただ今、龍田委員から、会長に稲葉委員を推薦する意見が出ましたが、いかがでしょうか。</p>
<p>～「異議なし」の声～</p>	
古川部長	<p>「異議なし」とのことですので、会長は稲葉委員に決定いたします。</p> <p>次に、副会長についてご意見を申し上げます。</p>
秋山委員	<p>これまでも、廃棄物対策審議会でも副会長を務めていただいた実績がございます恵良委員を、引き続き、推薦いたします。</p>
古川部長	<p>ただ今、秋山委員から、副会長に恵良委員を推薦する意見が出ましたが、いかがでしょうか。</p>

～「異議なし」の声～	
古川部長	「異議なし」とのことですので、副会長は恵良委員に決定いたします。 会長及び副会長が決定いたしましたので、議長を稲葉会長と交代いたします。
佐々木副所長	稲葉会長と恵良副会長には、席をお移りいただきしたいと思います。
～会長、副会長が席を移動～	
～会長、副会長から挨拶～	
佐々木副所長	ありがとうございました。 それでは、稲葉会長、議事進行をお願いいたします。
稲葉会長	それでは、議事に入らせていただきます。 議事の（２）「流山市クリーンセンター流山市クリーンセンター環境保全対策協議会委員の推薦について」でございますが、内容について事務局から説明をお願いします。
村山係長	流山市クリーンセンター環境保全対策協議会の規定により流山市廃棄物対策審議会から委員１名を選出することになっておりますので、このたび、審議会委員が新たになったことに伴い、この協議会委員の選出についてお願いするものでございます。 協議会の目的は、流山市クリーンセンターの環境保全対策を監視するために設置されたもので、大気環境測定結果などを確認するとともに、その他、生活環境保全に関することなども検討します。 組織の構成はクリーンセンター周辺の８自治会の代表と学識経験者３名を含め１３名で構成されており、会議は概ね年２回程度開催しております。 なお、これまでの委員は、鈴木委員に務めていただきました。
稲葉会長	この件については、本日欠席されていますが、これまでお願いしていた経緯もございますし、地域のことについてよく御存じで、実績のある鈴木委員に引き続きお願いしてはどうかと思っておりますがいかがでしょうか。
～「異議なし」の声～	
稲葉会長	ありがとうございます。それでは後日、鈴木委員に確認し、了承を得られましたら、環境保全対策協議会の委員をお願いすることにしたいと思います。 それでは、続きまして、議事の（３）流山市一般廃棄物処理基本計画【中間評価】の報告でございます。事務局から説明をお願いします。
村山係長	～（３）流山市一般廃棄物処理基本計画【中間評価】について説明～
稲葉会長	事務局から流山市一般廃棄物処理基本計画【中間評価】についてご説明いただきました。ご説明いただいた内容につきまして、何かご質問があれば頂戴したいと存じます。
春田委員	流山市一般廃棄物処理基本計画の中ではＣＯ２排出量を平成２６年までに１５％削減するとうたっていますが、流山市一般廃棄物処理基本計画【中間評価】でこのことについて報告がないことに不満をもっています。 私の解釈では、この１５％削減はまだ達成できていないと思っておりますので、△ではなく×ではないかと思っておりますがいかがですか。
糸井所長	もう一度事務局で精査し、次回までにご報告させていただきます。

春田委員	過去の議事録を読んだが、CO2削減の議論がされていないのが納得いきません。 せつかく目標として掲げていながら議論されていないのはいかがなものかと思います。
稲葉会長	審議内容が多岐にわたっており、前期まではより優先順位の高い議題もあったため、CO2排出量の抑制等については議論がなされてなかった点もあったと思います。 今年度はこういったテーマについて意識の高い委員がおられますので、検討していきたいと思います。
龍田委員	同じくCO2排出量の抑制について、美田自治会がやっている緑のカーテンがうたわれていません。 他にはない取り組みですので、数値化が難しいとは思いますが入れた方がいいと思います。 市民へのゴーヤの配付数からしますと影響が大きいのではないかと思います。
染谷次長	緑のカーテンについては、一般家庭で簡単に取り組むことができるCO2削減策ということで、環境の地球温暖化対策実行計画の大きな方策として位置付けておりまして、その中で今後検証を行います。
樋口委員	クリーンセンターや水道局でゴーヤを収穫した後の茎などはどのように処理をしていますか。
春田委員	ながれやまゴーヤクラブの会員として回答させていただきます。 生ごみは極力自分の家庭内で処理していただきたいと思っています。 せつかくゴーヤカーテンの中にCO2が固定されているのに、クリーンセンターで焼却されるとCO2が出てきてしまいますので、地面に埋めて頂きたいと思っています。
樋口委員	私の家では埋めていますが、公の所ではどうされているか伺いたいです。
糸井所長	森のまちエコセンターに持ち込み処分しています。
樋口委員	市役所から発生した植物はすべて森のまちエコセンターに行くのでしょうか。
藤原係長	そうではありません。
稲葉会長	埋めて土になる段階で適切に発酵させないと、メタン等のより温室効果の高いガスが発生したり、発酵の過程で炭酸ガスが排出されたりしますので、どの程度の期間をかけて分解して、それが有機物として肥料になっていくといったことを検討していく必要があると思います。
糸井所長	補足です。 自宅に埋めてもらうのが理想ですが、マンション住まいの方等それが難しいケースがあります。 また、森のまちエコセンターに持ち込まれた場合ですが、焼却はせず、破砕し、市外に搬出しています。
稲葉会長	埋立処分して、最終的に肥料として使うという事でしょうか。
糸井所長	埋め立てして最終的には土になります。

稲葉会長	途上国などで、有機物の直埋をされていてメタン発酵してしまうことがありますが、世界的にそういった例は減っています。その辺をうまくやらないと、結局温室効果ガスが出る可能性があるので、焼却した場合との優位性が変わってくるということですね。
春田委員	植物の中にCO <sub>2</sub> を固定しておいた方がいいという事ですね。
稲葉会長	固定できるならそうですが、(発酵や埋立などの)処理がうまくできないとメタンガスが発生する可能性があります。 このことについては、また資料等をそろえてご報告いただければと思います。
高橋委員	委嘱式での市長のお話では人口増加率が想定よりも高いということですが、この中間評価に人口増加率は反映されていますか。
糸井所長	人口については、以前用いました推計をそのまま用いております。
高橋委員	推計と現在の人口にかい離はありますか。
古川部長	最近ですと、年間2千人程度の乖離があります。
高橋委員	自治体によってごみの出し方が異なると思いますが、現在増えつつある市外から入ってくる人に情報提供をしっかりとしてほしいと思います。
糸井所長	転入される際に、お手元にあります「ごみの分け方出し方」を1部配布しております。また、出張所や市民課等にも置き、転入届を提出いただいた際にお渡ししております。 おっしゃる通り、炉の形式等の関係から他市とはごみの出し方が異なりますのでそういったお問い合わせもいただきますが、流山市に合った出し方という説明をさせていただいております。
藤田委員	専用の集積所を持たない集合住宅のごみの出し方が悪いように思えますが、どのように指示を行われていますか。
糸井所長	現場を全て見ることは不可能ですので、地元の方、自治会の方から情報をいただいた際に、管理会社・大家さんに電話で指導をしています。
稲葉会長	他にご質問がなければ、議事の(4)焼却灰の仮保管状況について、及び(5)剪定枝等の仮保管状況について、一括して事務局より報告していただきます。
村山係長	～(4)焼却灰の仮保管状況について説明～
鈴木副所長	～(5)剪定枝の仮保管状況について説明～
糸井所長	～剪定枝の仮保管状況について補足説明～
龍田委員	焼却灰・剪定枝の処理に、どのくらいお金がかかっている、それがどこから出ているか教えて頂きたいです。
糸井所長	剪定枝については市外に持ち出しているところですが、今までは毎年2億8千万かかかっていまして、今年度、来年度あたりから、2億3千万程の費用が掛かる予定です。こちらにつきましては、1年から1年半後に東京電力に全額を求償しています。
龍田委員	東京電力からはきちんともらっているということですね。
糸井所長	そうです。

稲葉会長	他にご質問がなければ、(6) 今後の審議内容について議事を進めさせていただきます。それでは、事務局からお願いします。
村山係長	～ (6) 今後の審議内容について説明～
龍田委員	近隣市ごみの搬入料金の状況について調べておいていただきたいと思いません。
糸井所長	近隣の状況について次回ご報告させていただきます。
春田委員	今の話は、クリーンセンターに持ち込む料金の改定についてかと思いますが、市民、事業者の公平性を保つことが目的ですので、行政回収の有料化も合わせて検討してはどうかと考えます。
糸井所長	行政回収ごみの有料化につきましては、過去の審議会でご審議いただいております。その際、1人1日あたりのごみ量が減少傾向にあったため、有料化を見送りました。
春田委員	今回の価格改定の目的を改めてお聞かせ下さい。
糸井所長	今回の改定の目的につきましては、流山市のごみのうち、自己搬入されたものの手数料の見直しを行うものです。
春田委員	今回の価格改定の目的は公平性のためですか？
糸井所長	現在、クリーンセンターの台費では計量の関係で、5kg未満が0kg表示となっています。そのため、基本料金と申しますか、一定のルールが必要なのではないかという観点から、前審議会から審議をしております。
稲葉会長	春田委員が仰っている公平性ということはもっと大きい話かと思えます。広い意味で公平性を考えるのであれば、行政回収ごみの有料化まで考えたほうがいいのではないかということかと思えます。 それに対し、事務局が審議したいのは、搬入ごみに限ったお話で、そこに齟齬が発生して居るように思います。
春田委員	公平性を言うのであれば、ごみをたくさん出す人、出さない人という点から話し合うのがいいように思います。
稲葉会長	ここでいう公平性とは、搬入ごみに限った公平性という事ですね。 過去に有料化を議論した経緯について簡単にまとめてご紹介いただき、今期の審議会の議題としてあげるべきかを、次回また議論させていただきたいと思えます。
恵良委員	春田委員は、廃棄物対策審議会の今任期の審議内容がこれだけだと物足りないように感じたのだと思えます。 例えば、生ごみの資源化についても、未解決の項目がたくさんあるといったことをおっしゃりたいように思います。 私も、この程度のことであれば、廃棄物対策審議会ですすほどのことではないように思います。
糸井所長	現行流山市一般廃棄物処理基本計画が平成30年で切れることから、皆様には今回の任期内に、次期計画策定のお知恵を拝借したいと考えております。 また、その他にも答申で頂いたご意見につきましても、審議会でも議論して頂きたいと思っております。

<p>稲葉会長</p>	<p>本日の資料には、先ほど市長からありました、ごみの分別方法がわかりにくい ため見直してほしいという内容も含まれていません。</p> <p>また、次回廃対審を開催する中で、今日発言が無かった委員からもご意見が 出ると思っていますので、それについても議題として検討する必要があるように思 います。</p> <p>事務局の、「まずこれを審議していただきたい」というご希望はあるかと思 いますが、集まっていた委員から忌憚のない意見が出るのですから、優先 順位はあるでしょうが、少なくともリストアップする必要があるように思いま す。ですので、次回の配布資料として、今日出たご意見を5つ程度、生ごみに 関するご議論、有料化に関するご議論、放射性廃棄物への対策に関するご議論、 分別についてのご議論、直搬のごみの料金体系についてのご議論にまとめてい ただければと思います。</p> <p>最初ですから、いきなり議題を絞るのではなく、幅広く皆様の意見を反映す るような資料を作っていただきたいと思えます。</p> <p>議題その他についてなにかございますか。</p>
<p>糸井所長</p>	<p>平成30年までの任期中に、基本計画に対しご議論いただく際、副会長が仰 るような様々な廃棄物行政についてご議論ご検討いただきたいと思えますので よろしく申し上げます。</p> <p>なお、次回の審議会は10月から11月上旬頃を予定しておりますが、決ま り次第、開催通知を送付させていただきますので宜しく願いいたします。</p> <p>また、本審議会終了後に焼却施設をご案内しますので、新たに就任された委 員でお時間のある方は、また、再任の委員もよろしかったらご参加ください。 以上です。</p>
<p>稲葉会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>他に委員の皆様からご意見ございませんか。</p>
<p>三木委員</p>	<p>面接の際に、有料化についてご質問いただいたので、有料化については議論 するものと思って参加しましたが、既に有料化の話合いがされているという ことは知りませんでした。</p> <p>本日減量と分別の議論がありましたが、私が興味をもっているのは油の捨て 方についてで、油を燃えるごみに捨てているのはどうかなと思っています。</p> <p>また、容器包装プラスチックの分別方法が市民に浸透していないこと、集団 回収をやっているところとやっていないところ、業者による違い、といったと ころが徹底されていないように感じます。これらは意味があってやっているこ となのかなと思います。</p> <p>分別した容器包装プラスチックも最終的には燃やされてしまうと思うと、正 直者は馬鹿を見るのかと思っています。</p> <p>本日頂いた、一般廃棄物処理基本計画及び、一般廃棄物処理基本計画【中間 評価】についても、市民に浸透していないように思います。ですので、審議さ れてこうなったのか、途中経過の資料等があればご提示いただきたいと思いま す。そのうえで、改善できる点があれば改善していけるのかなと思います。</p> <p>今期の審議会では、ごみを実際に捨てる機会の多い女性委員も多く、皆様具 体的な意見をお持ちだと思いますので、そういったことも細かく審議してい てほしいと思います。</p>

稲葉会長	<p>ありがとうございました。          これで本日の議事を終了させていただきます。          それでは事務局にお返しします。</p>
佐々木 副所長	<p>ありがとうございました。          以上をもちまして、平成28年度「第2回流山市廃棄物対策審議会」を閉会          いたします。          皆様、お疲れ様でございました。</p>
閉会 15:30	